

平成21年度一般会計当初予算説明資料

10款 教育費

7項 保健体育費

体育保健課（内線：7921）

1目 保健体育総務費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
心や性等の健康問題対策事業	9,824	8,869	955	9,824				
トータルコスト	33,022千円（前年度32,116千円）							
従事する職員数	正職員：2.8人							
主な業務内容	委員会・研修会の開催、各学校との調整、報酬等の支払							
事業内容の説明								
1 事業の概要								
児童生徒を取り巻く心や性等の健康課題に対応するため、学校における健康教育の充実を図る。								
2 事業内容 （単位：千円）								
区分	予算額	事業内容						
性教育推進委員会	179	性に関する教育の推進や充実を図るために、学識経験者、産婦人科医、警察関係者、福祉保健関係者、PTA、学校現場等の意見を聞く。						
学校等への専門家派遣	5,485	児童生徒の健康課題に対応するため、医師・助産師・臨床心理士等の専門家を派遣し、講演や健康相談等を行う。 ・県立学校（31校）各校に年5回派遣 ・小学校、中学校（計120校）に年1回派遣 ・保健室登校等心の健康問題への専門家派遣						
モデル地域における実践	2,192	県内4市町村をモデル地域に指定し、教育委員会を中心に学校関係者、学校医、地域専門家等が連携した専門家チーム等による支援体制を整備し、課題解決に向けて実践を行う。						
性教育研修会	729	性教育について、学校の指導体制の充実や教員の指導力向上を図るため、管理職・学校保健担当者を中心に、学校関係者を対象とした研修会を開催する。						
心や性等の健康問題対策事業協議会	188	本県における児童生徒の心や性等の健康問題について検証し、対策を協議するとともに、鳥取県学校保健推進計画を策定する。						
スクールヘルスリーダー派遣事業	1,051	経験の浅い養護教諭に対して、退職養護教諭を派遣し、子どもたちが抱える現代的健康課題に適切に対処できるよう、指導助言を行う。 （5校×1人×12回）						
計	9,824							